

# 共同体社会主義のための覚書

尾関弘

## 何故共同体か

### ①議会主義革命

命及びそれ以外の政治革命(とりわけマルクス主義をさしている)は、社会変革の方法として不十分である。なぜなら、今変革が迫っているのは、(革命のテコとなるものは)とりわけ高度資本主義国家においては、いまだ一部存在する経済的飢餓とともに物質的充足のなかの精神的飢餓、すなわち本能的人間存在の疎外の問題が新たな問題として登場した。これは従来の議会主義革命、政治革命のパターンによる変革方式ではとらえきれない問題である。言い換れば、革命後のソ連、中国、キューバにおいて資本主義国と大差のな

### ②60年後半から

い、あるいはよりひどい精神的飢餓が存在するという事実は、上部構造としての政治が、かならずしも人間の本能的意識までも決定するというドクトリンが一部誤まっていることの証明にもなる。(初期マルクスに於ける疎外の問題は別に触れない) 70年にかけてみられたいくつかの闘争、学闘闘争(全共闘運動)、地域闘争、公営闘争などは、いずれも、①で述べたような本能的人間存在からの闘争として、共同体の質を追求した社会革命の闘争として、むしろ議会主義的・政治主義的傾向に反発しながら闘争が展開している。重要なものは、ここで追求せられている共

### ③共同体的な質を含んだ闘争がい

共同体が、実態化した共同体、移住地(colony)としての共同体でなく、(共同体的質)である。不可視のころから考えられねばならない。 わゆる政治闘争とどう違っているのか。かんとんに簡潔書してみよう。(1)人間を類的にとらえるのではなく(社会・階級国家・民族・組織から自由に)、個的な発想からとらえ、個的な人間の問題にすることに回帰する。(2)共同体は政治闘争のように、政治を通じて社会を変革するという、間接的、下向運動ではなく、今自分が依拠している足下から変革していく、直接的上向思想である。闘争で問題化されるサマシエクトが、ついに直接に生活と関係をもっている。

## 闘争と共同体

### ②60年後半から

それゆえ、(24時間革命)とか、(革命の日常化)とか(入手づくりの革命)などと呼ばれたりする。

### ①共同体はするどくわれわれの

精神と意識にまで食いこんでくる。一見政治が圧倒しているように思われる社会の深奥で、高く過激にそびえている(市民社会)の構造、それを暗黙的に支える(近代合理主義)というイデオロギーと対置されるものとしてある。共同体が精神回帰主義的なユートピア、千年王国論と混同されるのとも関係している。

### (二)革命は基本的に社会や政治の

変革に関する外的行為を意味するものだろうが、本能的に追求しているのは、人間の(平等)、(幸福)、(自由)というところから(内なるもの)である。共同体は、国家と

か家族がそれを疎外するものであるとして、それと敵対する新しい人間集団としてある。(性)の問題が共同体の大きな問題であるゆえんだ。

### (一)移住地を意味しない共同体は、

不定形で、下リラ的で、中央集権的傾向をいっさいもたないし、発想、展開においてすべて自発的で自治的である。個と個の人間関係の質そのものの集団の拠り所としている。

### 状況がこのような共同体の質を要

求しているとするれば、逆に言えば、今の状況と今までの闘争にいかにかれが欠けていたかと云える。しかし、ぼくはたんに(共同体)を口にしていれば良いとは思わない。(共同体社会主義)を問題にした。それについては次号で触れらるつもりである。

## 備北南拓共同体キャンプ

7月15日～8月31日

### 説明会兼オリエンテーション

日時：6月27日(日) 午後1時より

場所：守口市民会館3階小会議室  
(会場は「月刊キヌツ読者会」で借りてある)

交通：大阪駅前より市バス守口車庫行(特② or 特③)  
終点下車 進行方向に向かって徒歩7分  
京阪守口駅下車徒歩5分 (右図参照)

The map shows a street layout with a bus stop labeled '守口市民会館前' and a bus route '市バス 守口車庫行'. A red arrow points to a location marked with a circled '4', which is the site of the camp. Other landmarks include '京阪守口駅' and '国道一号线'.